

ZEISS DuraMax RT



INNOVATION OF DuraMax

先進の三次元座標測定機DuraMaxにロータリテーブルを搭載することにより更なる進化を遂げました

**DuraMax にロータリテーブルを搭載
各種ギアやタービンブレード等の
複雑なワークピースの測定と評価に
最適な小型の三次元座標測定機**

ロータリテーブルで広がるアプリケーション、生産性の向上

ロータリテーブルを搭載することにより、難易度の高い歯車測定、リード測定、インペラやタービンブレード等の複雑形状や回転体ワークが測定しやすくなります。

プローブの代わりにワークを回転させ測定する4軸アプリケーションでプローブの姿勢変更設定、スタイラスシステム、校正作業は軽減されオペレーターの効率化が図れます。



DuraMax RT

ロータリテーブルを用いた代表的なアプリケーション例

対象ワーク：歯車

- インボリュートギヤ：GEAR PRO involute
- ベベルギヤ：GEAR PRO bevel
- ウォームギヤ：GEARPRO worm
- ローターギヤ：GEARPRO rotor

対象ワーク：インペラ、タービンブレード、ブレード

- 自由曲面評価 CALYPSO freeform / HOLOS
- 断面形状測定：CALYPSO curve
- ブレード評価：BRADE PRO



ロータリテーブル仕様 (その他仕様は DuraMax に準ずる)

型式		DuraMax RT	
		5/5/5	
ロータリテーブル		最大ワーク質量 (kg)	7.5
精度	FA (Z方向振れ) (μm)	4 (18~22 °C)	
	FR (X方向振れ) (μm)	5 (18~22 °C)	
	FT (Y方向振れ) (μm)	5 (18~22 °C)	



DuraMax RT by ZEISS TECHNOLOGY

スキャニングプローブ VAST XXT TL3 搭載

最小φ 0.3 mm や最長 150 mm のスタイラスを使用可能
微細形状、深穴の測定が可能

AIR Less LinerGuide 駆動

AC100V 電源のみで駆動可能
エア機器の管理、メンテナンス不要

ガラスセラミックスケール

熱膨張 ≈ 0 のガラスセラミックスケールを
搭載し熱変化に強い構造としています

ロータリテーブル

RTを取り外し測定も可能
用途に応じ大きなワークも対応可能

専用ショップフロアベース

PC 収納用防塵ボックス・モニターアーム付架台でコ
ンパクトなフットプリントを実現



DuraMax RT 仕様・付属品

- ・ロータリテーブル & 両開きバイスチャック3種
(バイス範囲：外径φ 1 ~ 139mm、内径 25 ~ 160mm)
- ・スタイラスキット (626103-9033 & 626103-9021 各1セット)
- ・ショップフロアベース (防塵ボックス・モニターアーム付架台)
- ・ワーク温度センサ 2個
- ・定盤面保護鉄板



外観図 寸法表 DuraMax RT

